

### 学校運営協議会議事録

日時	令和 7 年 2 月 21 日 ( 金 ) 13 時 30 分 ~ 15 時 0 分			
場所	西浦中学校			
出席者	委員等	17名		
	学校	6名		
	市教委	2名		
報告事項	(1) 白川郷学園視察報告 (2) 令和6年度西浦小・中学校学校評価について			
協議事項	(1) 来年度の西浦小・中学校経営方針について (2) 来年度の組織について (3) 来年度の年間計画及び協議事項等について (4) 今年度の会計について			
報告要旨	概要	(1)白川郷学園視察報告 12月7日訪問した。授業参観とみらい会議、村民文化祭を視察し、児童生徒、保護者、地域がみんな笑顔になっており、コミュニティスクールのお手本と感じた。	結果	—
	意見の概要	(2)令和6年度西浦小・中学校学校評価について <西浦小> 全体的に肯定的な回答が減少しており、真摯に受け止めて来年度へ生かしたい。自由記述では野外活動の実施について多くご意見をいただいた。 <西浦中> 西浦学園について新しく項目を設けた。アンケートの数値は高くなかったものの、先日行われた生徒総会では非常に前向きな意見が聞かれた。 【委員からの意見】 ・数値がどのように変化したのか、3年くらいは流れを見てみたい。 ・この運営協議会で出た意見がどれだけ採用されているか。子供達の期待と大人の思いがリンクするほど我々はやりがいがある。	協議の結果	—
協議要旨	(1)来年度の西浦小・中学校経営方針について <西浦小> ・学校教育目標を「ふるさと西浦を大切に 想像力を働かせ学び合う子の育成」とし、重点目標として「想像力を育む～問題解決力や想像力、自己表現力の基礎を養う教育活動の実現～」とした。自律する子、学び合う子、お互いを大切に思う気持ちを育て、小中9年間を見据えて教育活動を行っていく。 <西浦中> ・学校教育目標として「あたたかさたくましさのある西中生の育成」とし、重点目標として「誇りと責任<協調と共感>」とした。「ふれあいで思いやりある生徒」「自ら学び続ける生徒」			

	<p>とした。「心算が得意で思いやりのある生徒」「日日子び続ける生徒」「心身ともに健康で粘り強く努力する生徒」「地域を愛し、地域に誇りを持ち、地域を地域に役立つ生徒」の4つの柱を立てた。</p> <p>【委員からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ここへ子供を通わせたい」と思える教育課程を作してほしい。新しい魅力のある学校を作り上げ、市外にもアピールしたい。</li> <li>・中学校が毎年実施している「はあとぷろじえくと」は地域からももっと貢献したいが、人が集まらない。どのように工夫すれば人が集まるか意見をいただきたい。</li> <li>・毎年学校運営協議会に参加しているが、「やった感」をあまり感じていない。時間を作って参加しているので意見が活かされたいと感じたい。</li> </ul>	協議の結果	承認
意見の概要	<p>(2)来年度の組織について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度の委員について提案</li> </ul> <p>【委員からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA役員も委員に含まれていて、学校を支える役割が重複すると感じる。PTA組織についても考えるべきではないか。</li> </ul>	協議の結果	承認
意見の概要	<p>(3)来年度の年間計画及び協議事項等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度は4回開催予定。</li> <li>・第1回で西浦小中の課題を確認し、第2回で熟議を行いたい。第3回は西浦学園開校に向けたカリキュラムや生活の心得について意見をいただきたい。第4回は学校評価について報告を行う。</li> </ul> <p>【委員からの意見】なし</p>	協議の結果	承認
概要	<p>(4)今年度の会計について</p> <p>学校運営協議会の予算執行状況報告</p> <p>【委員からの意見】なし</p>	結果	承認
その他 意見交換等	<p>【CS研究協力アドバイザーからの講評】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の方が積極的に議論されている場と感じた。</li> <li>・学校評価について、学校側がアンケートを踏まえてどのように評価し来年度に向けて何をするか、それを踏まえて学校運営協議会で委員の方々はどうに評価するか話し合い、PDCAサイクルを回して運営協議会の場が活性化すると良い。</li> <li>・運営協議会の役割は学校運営の支援について考える場であり、PTAの在り方についてはその団体が考えること。それぞれの団体が決めたことを地域でどのように支えるか、具体的に何が出来るか今回はあまり聞かれなかった。</li> <li>・来年度の組織について、市の規則では校長が委員の推薦をし、教育委員会が任命する。運営方針に関すること以外の協議となっていた。</li> <li>・新しい学校づくりに真摯に取り組むことは素晴らしい。みんなが一緒の方向を向いて進めていくと良い。</li> </ul>		
協議資料			
備考	傍聴者 [ 1 ] 名 ※蒲郡市CS研究協力アドバイザー		